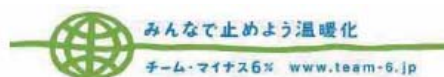


良き企業市民としての取り組み

【環境問題への取り組み】

○チーム・マイナス6%への参加とクールビズ実施



環境問題への取り組みの一環として、我が国の温室効果ガス排出量6%の削減を実現する為の国民運動である「チーム・マイナス6%」に参加することとしました。具体的な活動としては、①「クールビズ」、②室温の調節、③その他の省エネルギー対策、等を実施しています。

○兵庫県うちエコ診断事業への参画

地域における家庭からのCO₂排出削減に向けた産官学が連携した取組に地元金融機関として参画し、環境融資を提供するとともに、本事業への当行役職員の参加を促進し、従業員家庭への省エネ機器導入をサポートするため共済貸付に省エネ資金枠を追加しました。

【社会貢献活動】

○「10×□年後の夢」作文コンクールの実施

平成20年8月、兵庫県内在住の小学生を対象に「10×□年後の夢」をテーマとした作文コンクールを実施しました。作家の玉岡かおるさんを特別審査員にお招きし、応募総数212通の中から、最優秀賞1名、優秀賞5名、佳作10名を選考し、同年10月5日に表彰式を開催しました。



○地域の文化活動等の助成 ～(財)みなと銀行文化振興財団～

「文化と経済が融合し、調和してこそ初めて豊かな社会を築くことができる」という理念のもと、平成3年10月に設立されました。以来、地域社会に少しでも貢献したいと願い、兵庫県下各地で様々な文化およびスポーツ事業を展開しています。美術展、音楽会、演劇公演への助成やサッカー教室の開催を通じて、多くの方々に参加いただいています。

○地域のシンクタンク ～(財)ひょうご経済研究所～

地域のシンクタンクとして、兵庫県下を中心に経済・産業動向、地域問題などを調査研究するほか、各種の情報を地域の皆さまにお届けしています。

機関誌「季刊ひょうご経済」は、地域経済・一般経済・県市の行政企画を誌面の3本柱として、環境、人口減少など時宜に即したテーマで、大学・行政等の識者から寄稿の他、自主研究レポート等を掲載しております。